

日本で最も長い歴史を有する金融グループ

北京語言大学学生代表

見学日時：2019年12月2日（月） 9:30-11:00

見学場所：三菱UFJ銀行

見学概要

まず初めに三菱 UFJ 銀行経営企画部中国室の関謙次室長から歓迎の挨拶ならびに同銀行についての紹介があり、私たちは三菱 UFJ 銀行の沿革、海外市場、世界ランク及び中国市場との緊密な関係性等について理解を深めた。その後、程海波団長からの発言があり、その中では程団長自身の三菱 UFJ 銀行への認識や三菱 UFJ 銀行とのエピソードについての紹介があった。その後、国際業務部の周瑛、宋倩両氏から中国籍スタッフとしての三菱 UFJ 銀行での勤務状況の他、貴重な体験談の紹介があり、これらの内容は団員らの今後に役立つものであった。



会議室内

その後、周瑛、宋倩両氏との質疑応答となった。団員らは、留学生が日本で銀行手続きをする際の問題や語学を専攻する学生はどうすれば分野の異なる銀行に入社できるのかといった生活に即した質問の他、ブロックチェーンの問題及び三菱 UFJ 銀行の海外市場に関する問題等様々な質問をし、丁寧な回答を頂いた。

なぜですか？

程海波団長が 30 年前に作製した三菱銀行のキャッシュカードは現在でも三菱 UFJ 銀行において使用可能である。

三菱 UFJ 銀行からは各団員にタオルが配られた。見学を終えた頃は丁度強い雨が降っていたため、皆はタオルを活用することができた。これには同銀行の先見性の高さを感じた。



感想

日本で最も長い歴史を有する金融グループである三菱 UFJ フィナンシャル・グループは世界全体でも高い地位にある。金融は国家のライフラインであり、三菱 UFJ フィナンシャル・グループ（MUFG）はこの重責を担っている。そして日本全体の経済に対する貢献のみならず、環境保護、災害予防等様々な分野の社会プロジェクトにも積極的に携わっている。また、日本政府は比較的慎重な姿勢であることから、国の経済の安定的で制御可能な状態の維持のために、銀行の発展に対して様々な障害を設けているが、そうした中で MUFG は自らの責任感の下、常に己を鍛え困難を克服し、そして進歩を続けている。